



つくば Science Edge 2017

口頭発表2、英語ポスター発表1チーム参加

平成29年3月21・22日(火・水)、つくば国際会議場(茨城県つくば市)で「つくばScience Edge 2017」(主催:つくばScience Edge 2017 実行委員会、後援:文部科学省、科学技術振興機構等)が開催され、物理部2テーマと生物部1テーマの発表を行いました。

今年は、国内56校・海外12校、合計68校が参加し、口頭発表(日本語4、英語4)、ポスター発表(日本語142、英語55)が行われ、全204チームが参加する大会になりました。本校は口頭発表(日本語1、英語1)、ポスター発表(英語1)の発表を行いました。入賞は逃しましたが審査員からの助言・講評を受けて、今後の研究の課題を見つける機会となりました。

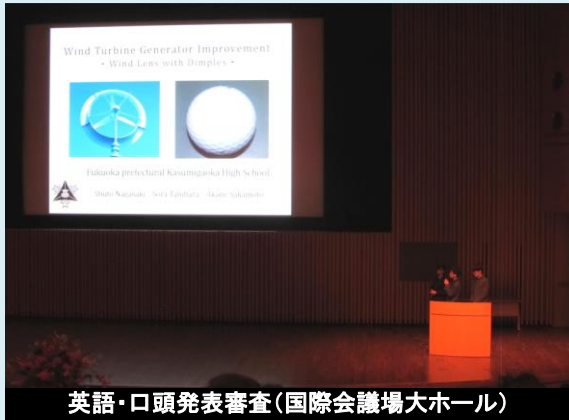
21日(火)の夕方は、韓国、台湾、タイ、フィリピン、ベトナム、マレーシア、シンガポールと日本の中高生約100名が集い、国際交流会が開催されました。高校生の進行でゲームをしながら親交を深めました。



英語ポスター発表



日本語・口頭発表審査(国際会議場大ホール)



英語・口頭発表審査(国際会議場大ホール)

また、22日(水)は、最先端の科学を研究する企業、団体、大学等により、自然科学や医学分野など、11の多彩なワークショップ(各2回)が開催されました。来場者はそれぞれ希望のワークショップに参加しました。

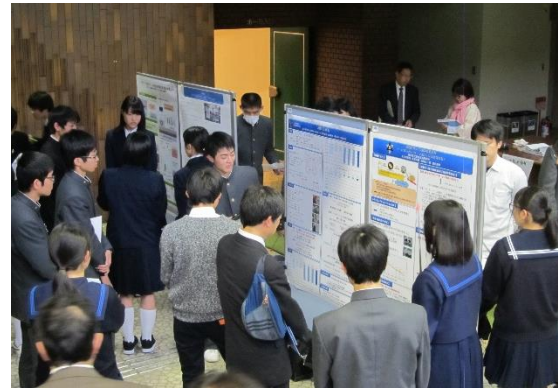
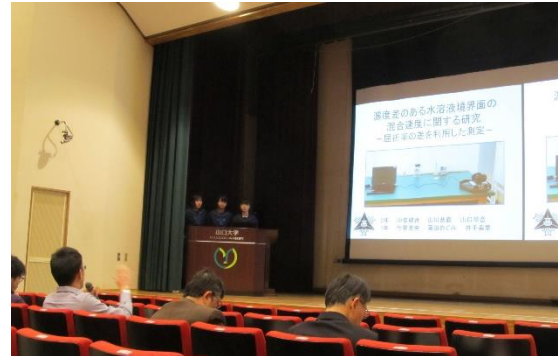
ワークショップの各会場では、「2050年宇宙エレベーターの旅」、「生態系保全の最前線」、「自然知能、生命科学の可能性」など、多様な分野の専門的な説明を聞いて、科学や技術について学習を深めることができました。



山口大学理学部 サイエンス・セッションU18 最優秀賞受賞!!

平成29年3月20日(月・祝)、山口大学理学部サイエンス・セッションU18(主催:山口大学理学部)が開催され、口頭発表で最優秀賞を受賞しました。

この発表会には、山口・福岡・島根の3県から7校が参加し、書類選考で選抜された8テーマの口頭発表と16テーマのポスター発表が行われました。本校は、物理部3テーマ、化学部2テーマ、数学部1テーマの発表を行い、それぞれ日頃の研究成果を評価して頂きました。



審査の結果、テーマ「水平軸回転飛行物体の飛行性能の向上に関する研究 -風力発電機への応用を目指して-」で口頭発表した本校のチームが**最優秀賞を受賞**しました。

SSH指定校以外の高校生・中学生の発表もレベルが非常に高く、研究を更に深める必要があると感じる発表会になりました。